

# 新市名称検討方針

平成22年1月29日

野々市町

ここ野々市町の町域は、古くから人々が連綿と住み続けてきたところである。

昭和の大合併で野々市町の名称を選択し、以来55年の歳月が流れ、日本海側随一の町として、今も発展を続けている。その間、平成の市町村再編の嵐の中においても単独町制を貫き、将来の市制施行を目指し現在に至っている。

推計人口が5万を超え、本年10月の国勢調査において市制に必要な人口要件を満たすことが確実な情勢となってきた今、町民一丸となって市制施行への準備を進めるためにも、旗印となる新市の名称を早々に定めることが肝要である。

そのため、この委員会では、本町の歴史、文化、産業はもとより、住民生活のすべてにわたり検証し、討論を交わし、次の事項に留意しながら、新市にとって最もふさわしい名称を誕生させるよう検討を重ねるものとする。

- 1 新市名称を検討するに当たって、公募は行わないものとする
- 2 住民が、未来に夢と誇りを持てる新市名称とする
- 3 本町の歴史、伝統、文化を感じることができる新市名称とする
- 4 町内外の人に分かりやすく、まちをイメージしやすい新市名称とする